

CASE 10

チップーシュレッダーを導入し廃棄物削減と堆肥化による循環型農業の実現

株式会社 F. U. KAGAWA (業種：農業)

所在地：木田郡三木町大字田中877 電話：087-898-5294 URL <https://kabu-ishihara.jbplt.jp>

会社概要

- ・当社は、ブライダル向けの草花を中心に平成5年から生産をはじめ、様々な品種や品目の草花の栽培に取り組み、平成24年にF. U. KAGAWAブランドとして法人化を行いました。現在は4ヘクタールの圃場に2ヘクタールの温室で周年栽培を行っており、品質向上、収量アップにもつなげている。
- ・そのほか、自社で新品種登録を行い「木いちご いろは」を種苗登録出願中である。

補助金を活用した取組内容

- ・チップーシュレッダーを導入し、これまで廃棄処分していた花木の枝や花の軸・下葉を堆肥化し、有機肥料として圃場や温室内に散布することで地力を向上させ、廃棄費用と肥料費の削減を図る。

導入した設備等の概要

直径15cmまでの枝を粉碎できるチップーシュレッダー



導入前・課題等

廃棄物と肥料コスト削減が課題

- ・草花の生産や耕作放棄地の整備に伴う残渣の廃棄が課題
- ・資材・肥料費高騰による利益率の低下



草花の生産に伴い廃棄された花の軸や下葉

規模拡大に伴い耕作放棄地を整備する際に出る枝

効果・成果

導入後・改善・効果等

廃棄物を堆肥化することで循環型農業を実現！

- ・これまで廃棄していた花木の枝や花の軸・下葉をチップーシュレッダーで粉碎することで処分費の軽減が図れた。
- ・チップーシュレッダーで粉碎された残渣を堆肥化することで肥料費の削減が図れ、品質向上にもつながる。



粉碎された残渣を堆肥化

チップーシュレッダーによる粉碎作業